

# ビンティちゃん たまごを たべる



あさです。  
ビンティちゃんは だいどころの  
テーブルに ついています。  
パジャマを きています。  
スリッパも はいています。



そとは まだ まつくらね。  
ほしが みえます。



おかあさん、おなかが すいちゃった。  
ほら、ビンティ。 たまごを どうぞ。  
ゆでたまごが カップの うえに ちょこん。  
ゆでたまごよ。 おかあさんが いいました。  
さあ、めしあがれ。



ううん？  
どうやって たべたら いいの？  
おかあさんは ナイフを もって、  
コツ コツ。  
たまごの てっぺんを たたきました。



すると、てっぺんが われたよ。  
しろみと きみが のぞいています。  
いった・だつき・まあす。  
おかあさんが スプーンを わたしてくれました。



ちょっと まって。  
しおを かけるわ。  
おかあさんは たまごに しおを パラパラ。



そして、ビンティちゃんは たまごを バクバク。  
とっても おいしい。  
ごちそうさま。  
たまごは からっぽです。  
ああ、ざんねんだなあ。



ビンティちゃん、なにを するの？  
おかあさん、あつちを むいててね。  
ビンティちゃんは いいました。  
おかあさんは こつちを みていません。  
ビンティちゃんは たまごを さかさまに しました。  
あら、あたらしい たまごに なったわね。



おかあさん、どうぞ。  
ビンティちゃんは いいました。  
たまごだよ。  
まあ、おいしそう。 おかあさんは いいました。  
おかあさんは ナイフを もって、  
コツ コツ。



たまごの てっぺんが われました。  
でも、たまごは からっぽ。  
ビンティちゃんは おおわらい。  
だまされたね。